

横芝町の人口と世帯

<8月31日現在>

人口	12,370人
男	5,895人
女	6,475人
世帯数	2,901戸



広報

横芝

第73号

昭和45年10月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

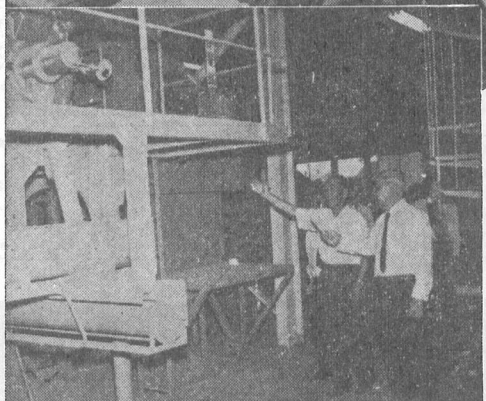
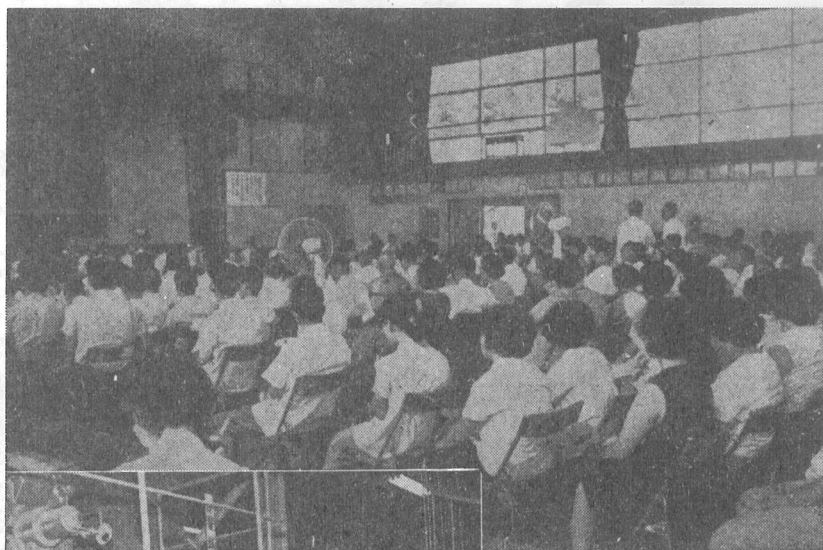
電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

横中体育館で

一日県庁が開催された

県政懇談会(俗に一日県庁)あるいは、こうしたらどうか、去る、九月三日横芝中学というようなことを話しあい、校体育館に於て開催されました。住民の意見を県政の中にとり入れた。この県政懇談会は、日ごとに入れて行くことを目的として、県政について聞きたいとか開催されるものです。会場に



は、県知事をはじめ土木、農林、社会の各部長など、関係者、県議会議員、町関係者など約四百名が参加して、知事、横芝町長の挨拶があり、続いて、横芝町真行寺助役の司会で延々、二時間にわたり熱心な質問、応答が行なわれ、このあと、栗山で運転中のカントリーエレベーター立合の漁港、湛水防除施設などを視察され帰えられました。(懇談会の内容は二面参照)

横芝八日市場ほか二町で

消防組合を結成

産業経済の高度成長と生活の急速な変化に伴い、火災、その他の災害は年々増加し、その様相も複雑化してきています。これに反し、消防団員数は、減少の傾向を示し、また町外に勤めをもつ団員が過半数を占めているため、消防団のみに依存している当町においては、火災をはじめとす

るあらゆる災害発生の場合の消防力の減退をいかに補充するかが当面の課題でありました。この問題を解決するには、常備消防を設置して社会の要請に応じた消防力を備えなければなりません。町独自で、常備消防を設置するには、困難な問題が多いので、広域行政による常備体制の推進がはかられるわけです。したがって、消防の常備化は、時代の要請であり、八日市場市を中心とする野栄町、光町の匝瑳郡市広域行政連絡協議会でも消防組合設立の動きがあり、横芝町もその仲間入りをして八日市場市ほか三町消防組合を結成することになり、本年四月十七日付をもって、政令指定と知事の設立許可を受け組合設置となりました。組合の組織は、本部を八日市場市に置き、野栄町に分遣所を、そして、光町と横芝町で一つの分署を設置し、名称を「八日市場市ほか三町消防組合横

芝分署」として、本町信号機より約百メートル東方のバイパス沿いに庁舎を建設することになりました。消防組合の消防力は、八日市場本部に職員三十九名と化学消防車一台、水そう付消防ポンプ車一台、普通消防ポンプ車一台、救急車一台、指揮車一台、赤バイ一台、オートバイ一台が配置され既に活動しています。横芝分署には、職員二十二名に、水そう付消防ポンプ車一台、普通消防ポンプ車一台、救急車一台、オートバイ一台、野栄分遣所には、普通消防ポンプ車一台とオートバイ一台が配置されます。組合執行部は組合長に八日市場市長、副組合長には、三町の町長がなり組合収入役は、八日市場市収入役が選ばれました。組合議員は十四名で八日市場市五名、各町三名からなり、横芝町からは、町議会議員より八角喜久夫氏と渡辺喜久雄氏、知識経験者として、市原茂雄氏が選任されました。尚、組合臨時議会は、九月十四日八日市場市で行なわれ予算や分担金及び組合条例が可決されました。この消防組合は、本年十月一日より発足し、四十六年四月一日から消防業務全般を開始し、横芝町消防団と共に郷土防災の万全を期するため活躍することになります。

